



Try! up!

Vol. 21 [2016年8月20日発行]

第1回 オープンキャンパスを開催しました!



学校説明

7月20日、本校では初めての試みとなるオープンキャンパスを開催しました。仙台駅東口キャンパスに移転して2年目、本校の特色を実感していただきながら、看護師になる決意を新たにしていきたいと考え、今年度は4回行います。

午前中は大場副校長の挨拶に続き、地域でも開催している「学校説明」から始まりました。事前に学校紹介のDVDを観ていただき、イメージを描いてから、本校の概要、カリキュラム、放送大学についてと出願手続きを説明しました。

午後は「模擬授業」と「ワーク&セミナー」の2本立てで体験していただきました。



模擬授業「フィジカルアセスメント」

模擬授業はフィジカルアセスメントの内容で、モデル人形を使い心音と呼吸音を聴取しました。青砥先生のミニ講義を受け、参加者の皆さんは緊張しながらも熱心に取り組んでいました。

ワーク&セミナーでは、看護師としての自分のキャリアデザインと、一日の生活の中で学習時間を考える作業をしました。キャリアデザインシートには十分に書けなかった方でも教員との面談の場では、自分のやりたい看護や看護師免許取得に向けてのライフプランについて、しっかりと語っていただきました。参加者の皆さんからは「どこで勉強時間をとろうか…」という言葉も聞かれ、学生生活を現実的なものとして考えられていました。



ワーク&セミナー

最後の個別相談では、入学や学生生活が継続できるよう、それぞれの職場環境や家庭環境に応じた相談を受けました。どの参加者の方も前向きに入学を検討されていました。

皆さん一人ひとりの「看護師になる」という目標を叶える場所として、ぜひ本校に入学していただきたいと思います。教職員一同、お待ちしております。

東北福祉看護学校公開講座

『看護職のためのトライアップ研修』開催報告

本年5月に初回を終えた『看護職のためのトライアップ研修』の第2回・第3回が無事に終了しました。両回とも特別養護老人施設や介護老人保健施設で働く看護師を中心に15名ほどにご参加いただきました。

7月24日(土)は第2回として、仙台楽生園ユニットケア施設群グループホーム楽庵管理者の小関ゆみ先生を講師に迎え、「施設で働く看護職の職務」を開催いたしました。高齢者施設における看護職の役割について、法律の理解から現場でのあり方までしっかりと6時間の研修…。講師自身の実体験を交えながらの講義とグループ演習によって、より実態に近い学びの時間となりました。

8月20日(土)には、第3回として「施設で“看取る”ということ」をテーマに、元ロイヤルケアセンター看護部長の榎まき子先生を講師に迎えました。利用者本人はもとより、家族や他職種スタッフとのかかわりが重要な施設での看取りについて、「人として大切なこと」を講師は自身の経験をもとに丁寧に説明。看護師としての矜持を改めて感じられる機会となりました。

『看護職のためのトライアップ研修』は、地域で活躍する看護職のために、より実践力を身につけ現場対応力を高める「学びの場」として、今後も定期的に開催してまいります。

第4回目は9月10日(土)・11日(日)、2日間にわたり「施設で働く看護職の認知症ケア」(講師:認知症介護研究・研修仙台センター 加藤伸司センター長)を開催いたします。どなたでも、どちらか1日のみでもご参加いただけます。皆さまのご参加をお待ちしております。



【第2回】
小関ゆみ先生



【第3回】
榎まき子先生



看護を学ぶとは

～成人看護学～



青砥 みゆき 先生

成人の命・健康・生活を支える幅広い学習を

成人看護学では、青年期から中年期にいたる成人期にある人々の健康問題に応じた看護が展開できるようになることを目指します。

成人期に起こりやすい健康問題は「がん」や「心筋梗塞」、「糖尿病」などの生活習慣病を代表に、他にもさまざまあります。それらの健康問題を抱えた人の看護を行うためには、その疾病の病態、検査、治療に関する理解が必要です。このための学習の土台として専門基礎分野の『人体の構造と機能』『疾病の成り立ちと回復の促進』などの知識が必要で、これがあやふやだと成人看護学を難しく感じてしまいます。専門基礎分野をしっかり学習した上に積み重ねる学習をしていきましょう。

また、疾病とその治療についての知識があるだけで、成人期にある人に対しての有効な看護ができるわけではありません。看護は個別的な対応が求められます。たとえば、生活習慣病という健康問

題をもつ人の自己管理を支援する場合、その人の生活や悩みを理解しつつ対応しますから、適切な支援ができるようになるためには、生活習慣病についての知識をもっているだけでは不十分です。人生の中で、成人期とはどういう時期か、身体的・精神的特徴、成人期の生活について学習します。さらに、成人を看護するときのアプローチの基本的な考え方について学習し、効果的な支援に結びつけていきます。

成人看護の対象は、病気をもった人だけが対象ではありません。健康増進を支援することから、人生途上の死に直面し、ターミナル期を生きる人々への看護についても学びます。

成人として今までの人生で培った経験も生かしつつ、さらに、成人に対して専門的な見方ができるような学習を深めていきましょう。



学生通信

心強い仲間たちと一緒に

児玉 忠孝 さん (秋田県・40代・施設勤務)



私は、通訳やホテルマンなど看護師とは別の仕事を経て、家族の後押しもあり31歳で准看護師の学校に入学しました。「地方都市の“地元”で働き続ける」ことを第一に考えたとき、資格を持つことの必要性を感じたのです。

准看護師学校で出会った、年齢も近く同じように社会経験のある同級生たちとは「10年経ったら通信制の学校に行って看護師を目指そう」と話しており、その言葉通りに現在、3人の仲間と本校に通学

しています。面接授業には秋田から仙台まで4人で車に乗り合わせて通っていますが、この車中がとても大切な時間。学習の相談はもちろん、お互いの状況を話したり励まし合ったりして、気持ちを共有しています。この仲間たちがいるからこそ、ここまで続けて来られた気がします。誰かが落ち込んでいると、ほかの誰かが背中を押してくれる、引っ張り上げてくれる、そんな心強い関係です。

私が目指す看護師像は「人の心が分かる看護師」。これは前職であるホテルマンと繋がる場所があるのですが、人の表情や動きから気づき対応していく— そうした人間性を高めて、そこに知識や技術を重ねていければと思っています。そのためには、まずは日々の業務と学びを深めていきたいですね。「人を見る」ことに精進したいと思います。

国家試験対策

虎の巻

其の二十二

着実に実力を
積み重ねていきましょう。

国家試験対策担当
倉林 恵子 先生

2年生の皆さん、第106回看護師国家試験の実施日が平成29年2月19日(日)と決まりました。あと6ヶ月です。

今、2年生の皆さんは、病院等見学実習が進み実習場で多くの学びを得ていることと思います。1年生の皆さんは、基礎看護学実習が開始しました。看護師国家試験では、「実践で求められる基礎的な知識や技能を用いた応用力及び判断力」を問うとされています。当校の皆さんは、臨地実習では今までの臨床経験を生かして、看護援助や実施方法の判断および根拠を学習できるという強みがあります。

さて、各学年とも第1回目の在宅模擬試験を行いました。国家試験の得点率が低い『人体の構造と機能』『疾病の成り立ちと回復の促進』です。受験率は1年生が77%、2年生が88%でした。解答・解説を振り返り、誤答肢についてはなぜ誤っているかを確認してください。特に平均正答率が高い問題を誤答したところは自分の弱点ですので、補強して学習してください。

2年生の皆さんが今月下旬に受験予定の、第1回看護師国家試験模擬試験は、全国の多くの看護学生が受験します。その中で自分の実力の確認ができます。必ず受験しましょう。さあ皆さん、後半も模擬試験や対策講座等、国家試験対策スケジュールに沿って着実に実力を積み重ねていきましょう。

看護師国家試験

平成29年

2月19日(日)

医療法人社団 清山会 介護老人保健施設 いずみの杜

2年間の学びの中でも重要な位置を占める「見学実習」。限られた時間の中で、どれだけ多くのことを吸収できるか、そして日々の学習にどう結びつけていくかが問われる教育内容である。ここでは、学生に充実した学びを与えてくださった「介護老人保健施設いずみの杜」の実習受け入れに対する体制や考え方を紹介したい。

高齢者施設において、看護職は医療の提供に加え、利用者の生活を支えるためのサポートが必要不可欠である。「介護老人保健施設いずみの杜」は、利用者一人ひとりの想いに耳を傾けながら、アットホームな生活の場を提供している。当施設の実習に対する考え方、学生に何を学んでほしいと期待しているのかお話を伺った。

「当施設は、『その人と何ができるか』を大切にしたい関わりを心がけています。多少のリスクがあっても、利用者が希望することを職員も一緒になって楽しむことで、そこに笑顔と信頼関係が生まれるのです。学生の皆さんにも、看護職である前にまず『人』であり、看護の対象も『人』であることを忘れないでほしいと思います」と、本校の老年看護学の講義も担当されている菊池保医療介護部長は語る。職種間の溝が問題視されることが多い高齢者施設だが、いずみの杜が職種の差をほとんど感じない温かい雰囲気にも包まれているのは、この考え方がベースにあるからだと確信する。

本校の学生について、実習担当の熊谷明子さんは、「限られた時間の中で、たくさん吸収しようという意気込みが伝わってきます。高齢者施設での勤務経験はなくても、看護職としてのキャリアがあるので、自分の考えや知りたいことをアピールしてくれる学生が多いです」との印象。続けて、「私たちは、普段の様子を見てもらえるよう、すべてオープンにしています。その日常の中から、自分で学びを見つけ持ち帰ってもらえればよいと思っています」と、学生自身が持っている学ぶ意欲を尊重しながら、さらにそれを高めるような実習環境を用意している。実習指導に専念できるよう人員を配置、また他職種のスタッフにも事前に話を通しておく等、施設全体で受け入れ体制を整えている様子が見える。そうした中で、学生たちはより充実した実習を受けることができているようだ。たった2日間ではあるが、「いずみの杜」のありのままの現場からは、見学実習の目的や意義、学びの深さを教示していただいた。

「人」としての 関わりを大切に



生田 梓さん
(宮城県・30代・クリニック勤務)

介護老人保健施設いずみの杜では、老年看護学の見学実習をさせていただきました。高齢者施設での勤務経験がない私は、治療目的ではなく生活の場として利用者が集う施設で、看護師はいったいどんな役割があるのか、なかなかイメージが湧きませんでした。しかし、最初のオリエンテーションで、病院と施設の違い、それぞれの場所における看護師の役割を丁寧に説明していただいたことで、スムーズに実習に入ることができ、とても充実した2日間となりました。

実習中はこれまでに経験したことのない、実にさまざまな看護師の仕事を見学させていただきました。レクリエーションへの参加、アロマオイルを使った足浴や利用者に触れるタッチングケアなど、職種を超えて「人」としての関わりを大切にしている姿勢は、利用者の多くの笑顔に繋がっていると感じました。また、見学を希望したケアの時間になると、他職種スタッフからも声が掛かり、職種間の連携がしっかりなされていること、そしてこの連携こそが高齢者施設では重要であることを実感しました。

さらに、実習担当者とは職種スタッフも加わったディスカッションは、これまでの自分の看護を振り返る重要な機会となりました。私は患者さんの意見をしっかりと聞くことができただろうか、自己満足のケアになっていなかったらどうか…。これは、実習に行ったからこそ得られた気づきであり、成長のチャンスだと思います。この経験を活かし、これからは患者さんの想いを大切に、一人の「人」として丁寧に関わることのできる看護師を目指していきたいと思っています。



菊池 保さん 熊谷 明子さん
(医療介護部長) (実習担当)

医療法人社団 清山会 介護老人保健施設 いずみの杜

宮城県仙台市泉区松森西沢26-4



「私たちは、心ならずも病める人々や障がいをもって生きる人々と『ともに在ること』を原点としながら、一人ひとりの想いに耳を傾け、自立と共生を支える仕事とおして、病んでも、障がいをもって、安心して暮らせる文化と社会の実現に貢献したいと願っています。」

清山会医療福祉グループ理念より

学校からの お知らせ掲示板

● 第106回 看護師国家試験の施行日が決定しました。

厚生労働省からの8月1日付文書によると

試験日は 平成29年 2月 19日(日) と決定しました。

今後は卒業要件である科目履修と国家試験対策に向けて、これまで以上に学習時間絶対確保と内容理解が重要になります。一つひとつ確実に取り組んでください。併せて、国家試験受験手続について間違いなく進める事が重要課題です。

● 学習支援の予定

本校では、専任教員による学習支援を開催しています。学生の皆さんが円滑に学習を進められるようサポートしていきたく思いますので、是非、この機会を有効に活用してください。内容は、レポート課題や紙上事例演習、国家試験対策、放送大学の科目の勉強に関する事などになります。内容(相談)に関するレポート、資料、テキストなど持参してください。

日時	会場/内容	担当教員
9月2日(金) 10:00~12:00	会場◆【本校】仙台駅東口キャンパス 内容◆学習全般	青砥
9月11日(日) 10:00~12:00	会場◆【青森】青森県観光物産館アスパム 内容◆学習全般	月原
9月13日(火) 13:30~15:30	会場◆【本校】仙台駅東口キャンパス 内容◆精神看護学 紙上事例学習会	村島
9月25日(日) 10:00~12:00	会場◆【東京】東北福祉大学東京サテライト 内容◆学習全般	中里
10月2日(日) 10:00~12:00	会場◆【福島】南相馬市情報交流センター 内容◆学習全般	白井
10月16日(日) 10:00~12:00	会場◆【岩手】放送大学岩手学習センター 内容◆学習全般	佐々木

*本校以外の会場では、同日14:00~平成29年度入学生向け学校説明会を開催します。

● 東北福祉看護学校公開講座 「看護職のためのトライアップ研修」のお知らせ

高齢化が進む現代、看護職は病院だけではなく医療ニーズの高い介護施設などでもその力を求められています。また、施設での看護に、新たな自分の看護師像を求める看護師も少なくありません。

東北福祉看護学校では、卒業生はもとより地域で活躍する看護職のために、より実践力を身につけ現場対応力を高める「学びの場」として、公開講座を開催しております。是非、ご参加ください。

9月10日(土) 「施設で働く看護職の認知症ケア」
9月11日(日) <2日間> 認知症介護研究・研修仙台センター センター長 加藤伸司先生
*1日だけの受講も可能です。お問い合わせください。

● オープンキャンパスのお知らせ

本校では、「学び」を体験し、自分が目指す看護師像を見つめなおす機会としてオープンキャンパスを開催します。

参加無料
参加特典あり

【第2回】9月4日(日) | 【第3回】11月13日(日) | 【第4回】2017年11月11日(水)

実施内容	A 体験授業 「フィジカルアセスメント」	B セミナー & ワーク ① 私のキャリアデザイン ② 学生になった私の1日
------	--------------------------------	---------------------------------------------------------

●AとBの両方を体験することで、「学び」をより身近に感じ、目指す看護師像を明確にします
*この他、学校説明会、校舎見学、個別相談も同日開催 ※詳細は、本校Webサイトをご覧ください。

スケジュール

1年生【学籍番号が“16”で始まる学生】

教育課程

- ①「基礎看護学」見学実習後面接授業
場 所：仙台駅東口キャンパス(D~F日程)
東北福祉大学東京サテライト(東京会場)
*東京会場は関東方面在住の学生が対象です。
日 程：・D日程……10月1日(土)
・E日程……10月4日(火)
・F日程……10月5日(水)
・東京会場…10月7日(金)
- ②「精神看護学」紙上事例演習1 提出
期 日：10月3日(月)必着
- ③「精神看護学」見学実習前面接授業
場 所：仙台駅東口キャンパス
日 程：・A日程…11月5日(土)
・B日程…11月7日(月)
・C日程…11月9日(水)
- ④実習オリエンテーション
場 所：仙台駅東口キャンパス
日 時：11月6日(日) 10:00~17:00
- ⑤レポート課題提出
科 目：「在宅看護方法論」「看護管理」「災害看護」
期 日：10月4日(火)~10月18日(火)
*10月18日(火)必着

2年生【学籍番号が“16以外”で始まる学生】

教育課程

- ①見学実習後面接授業
場所：仙台駅東口キャンパス
◆成人看護学 ◆老年看護学
D：9月21日(水)・22日(木・祝) F：9月26日(月)・27日(火)
E：10月12日(水)・13日(木) D：10月14日(金)・15日(土)
F：11月18日(金)・19日(土) E：11月20日(日)・21日(月)
◆小児看護学 ◆母性看護学
E：9月28日(水)・29日(木) D：10月2日(日)・3日(月)
F：10月19日(水)・20日(木) E：10月16日(日)・17日(月)
D：11月22日(火)・23日(水・祝) F：11月25日(金)・26日(土)
◆在宅看護論 ◆看護の統合
D：10月7日(金)・8日(土) F：10月9日(日)・10日(月・祝)
F：10月21日(金)・22日(土) E：10月23日(日)・24日(月)
E：11月27日(日)・28日(月) D：11月29日(火)・30日(水)
- 場所：いわて県民情報交流センター「アイーナ」
*青森県、秋田県、岩手県在住の学生が対象です。
◆母性看護学
11月10日(木)・11日(金)

